

関西地質調査業協会行事案内

「かわりゆく建設・災害地下水調査への取り組み」講演会のお知らせ

主催：関西地質調査業協会
 協賛：社団法人 地盤工学会関西支部

建設工事では、地下水の有無や分布状況が施工難易や斜面の安定を決める大きな要因になりますが、その詳細を把握することは容易ではありません。

地山掘削や軟弱地盤下での根切りなどでも地下水の存在は施工性を決める大きな要素となっており、自然斜面においても昨年の平成 21 年 7 月中国・九州北部豪雨や本年 7 月の広島県庄原での豪雨で発生した崩壊発生後の多くの斜面に水ミチ痕が見られたように、思わぬ湧水に起因する崩壊や土石流が多発し、多くの人的被害が生じています。地下水の分布を把握することやそれらがどのような影響を与えることを知ることは、多くの場面において重要であると考えられます。

本年の講演会は、我々の身近の地盤に関する問題点を再認識することをテーマとし、「建設・災害における地下水の関わり」を対象とした会を開催致します。地下水調査の現状と将来や新しい取り組み技術等についての貴重なお話しが聞ける場ですので、多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

- (1) 日 時：平成 22 年 10 月 7 日(木) 13:00 ~ 17:00
- (2) 会 場：天満研修センター 大阪市北区錦町 2 - 2 1 TEL 06-6534-1927
- (3) 参加費用：無料
- (4) 定 員：100 名(申し込み順、定員になり次第、締め切らせて頂きます)
- (5) プログラム

時 間	内 容	講 師
13:00 ~ 13:10	開会の挨拶	岩崎 哲雄 (関西地質調査業協会技術委員長)
13:10 ~ 15:00	建設・災害地下水調査法の必要性 - その手法と実施例 -	竹内 篤雄 (自然地下水調査研究所 所長)
15:20 ~ 16:20	水ミチと斜面災害における地下水調査法の事例	岩瀬 信行 (キタイ設計(株) 防災地質部 部長)
15:20 ~ 16:50	質疑	

CPDH : 4.0

- (6) 申込期限：平成 22 年 10 月 1 日(金)
- (7) 申込方法：参加ご希望の方は下記申込書に準じて必要事項を記入の上、申込期限までに FAX、E-mail にてお送り下さい。なお、申込みは「ジオ・スクーリングネット」ホームページ <https://www.geo-schooling.jp/> から可能です。
- (8) 申込先：関西地質調査業協会事務局
 〒550-0004 大阪市西区靱本町 1 丁目 14 番 15 号(本町クィーパービル)
 TEL 06-6441-0056 FAX 06-6446-0609 E-mail kstisitu@gold.ocn.ne.jp

【案内図】



【アクセス】

- ・ JR「大阪」駅から大阪環状線外回りまでひと駅(約 3 分)。JR「天満」駅から徒歩 2 分
- ・ 地下鉄堺筋線「扇町」駅(1 番出口)から 徒歩約 7 分
- ・ 地下鉄谷町線「天神橋筋六丁目」駅(12 番出口)から 徒歩約 10 分
- ・ 阪神高速守口線「扇町」出口より左折(三車線の真ん中を直進)、高速下の道路を道なりに東へ約 200 メートル。道路左側に天満研修センターの赤い看板が、右側に橋本駐車場があります。

関西地質調査業協会 行 平成 22 年 月 日

【FAX 申込書】

(担当者)

部 署 氏 名

平成 22 年度 技術講演会申込書

住 所	〒	TEL
名 称		FAX
参加者	氏 名	所属部署(部・課)

*会場定員の関係上、当日欠席及び無断欠席なきよう申し込みをお願い致します。